



アドミッションズ・オフィスによる自由応募入試 (AO 入試)

2026 夏秋 AO

2026 年度実施

2027 年 4 月第 1 学年入学者選考・2027 年 9 月第 1 学年入学者選考

募集要項

オンライン出願システム

<https://admission.sfc.keio.ac.jp>

この募集要項を熟読しながら出願手続きを行ってください。

本要項は、2026 夏秋 AO の入学者選考を案内しています。

春 AO・夏秋 AO の募集要項は、次の Web サイトをご確認ください。

<https://www.keio.ac.jp/ja/admissions/faculty/examinations/ao-sfc-pem/#募集要項>

冬 AO (Winter AO (Admissions for the GIGA Program)) の募集要項は、次の Web サイトをご確認ください。

<https://www.keio.ac.jp/en/admissions/faculty/examinations/ao-giga-sfc-pem/>

Application Guidebook in English:

https://www.keio.ac.jp/en/admissions/faculty/examinations/ao-sfc-pem/#application_guidebook

I. 「アドミッションズ・オフィスによる自由応募入試」（A0 入試）に出願されるみなさまへ.....	5
II. 入学者選考の概要.....	8
A. 募集人員.....	8
B. 入学試験の内容.....	8
C. 入学試験の実施と入学時期.....	8
D. 日程フローチャート.....	9
III. 出願について.....	10
A. 出願資格.....	10
B. 出願方法.....	13
C. 事前の準備.....	14
D. 入学検定料（受験料）.....	15
E. 出願期間および選考日程.....	16
F. 出願に必要なもの.....	17
G. 出願に必要なものの作成.....	18
H. 出願書類の郵送.....	30
I. 出願の留意点.....	30
J. 出願受理状況の確認.....	30
IV. 入学試験の内容と合格発表.....	31
V. 入学手続について.....	32
A. 手続期間.....	32
B. 入学手続に必要なもの（抜粋）.....	32
VI. 入学に必要な費用（入学金・授業料等）.....	33
VII. 合格者の自主課題（自由研究）.....	33
VIII. 慶應義塾教育振興資金（寄付金）・慶應義塾債（学校債）について.....	34
IX. 奨学制度について.....	34
X. A0 入試選考結果・統計.....	35
XI. Q & A（よくある質問）、よくある間違い.....	36
XII. お問い合わせ先.....	40
XIII. ご案内（Web サイト、イベント案内、交通案内、キャンパスマップ）.....	40

はじめに

この「募集要項」には、入学試験の概要と、出願準備から入学手続までのすべての事項を時間の流れに沿って記載しています。

はじめに熟読してください。さらに必要なページを読み返して、思い違い、入力・記載間違い等のないように十分注意してください。出願にあたっては、「オンライン出願システム」もよく確認し、誤りのないように注意してください。

入学試験などについての問い合わせは、原則として志願者本人が行ってください。

学部における3つの方針（卒業認定・教育課程・入学者受入れ）について

入学センターホームページを確認してください。

<https://www.keio.ac.jp/ja/sfc-pem/about/policy/>

個人情報の取扱いについて

慶應義塾では個人情報の取扱いに際して「慶應義塾個人情報保護基本方針」および「慶應義塾個人情報保護規程」を遵守し、適正かつ安全に管理します。

出願、入学手続ならびに入学後にお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報は、慶應義塾各部門におきまして、「慶應義塾大学における学生等の個人情報の取扱い」に記載されている利用目的の範囲において適切に管理・利用いたします。

なお、学生の学業成績表は保証人にも開示いたします。これは、学生の自律性を尊重しつつも、保証人の方に学生の学修状況をご理解いただきたいからにほかなりません。

各手続にお進みいただいた場合には、以上の点にご同意いただいたものと取り扱わせていただきます。予めご了承ください。

- ・慶應義塾個人情報保護基本方針および保護規程

<https://www.keio.ac.jp/ja/privacy-policy/>

- ・慶應義塾大学における学生等の個人情報の取扱い

<https://www.keio.ac.jp/ja/assets/download/privacy-policy/index/students-pip.pdf>

大規模自然災害（激甚災害）被災地の受験生に対する特別措置について

慶應義塾大学では、大規模自然災害（激甚災害）による被害が生じた場合、被害を受けた受験生の方々に対し、経済的な面で支援を図るため、被災の状況を考慮して、それに応じた特別な措置を講じることがあります。その際の手続の詳細および申請書等は、慶應義塾大学ウェブサイト入学案内ページの新着・学部入試関連情報に掲載しますので、ご覧の上、手続をお取りください。

慶應義塾大学ウェブサイト入学案内ページ <https://www.keio.ac.jp/ja/admissions/exemption>

問い合わせ先：ao-request@sfc.keio.ac.jp

生成 AI に関する取り扱いについて

生成 AI は、適切に活用することで、問題発見・解決のプロセスを効果的に促進させることができます。ただし、生成 AI に頼り切るような利用の仕方は、他力本願そのものであり、適切だとは言えません。生成 AI をもちいた情報収集と自身の来歴や経験を掛け合わせながら思考を深めることで、初めてあなた自身の考えが形成・醸成されていくのです。

したがって、アドミッションズ・オフィスによる自由応募入試（A0 入試）では、生成 AI を自身の学びを深めるためのひとつの補助的ツールとして利用することはかまいませんが、出願時に提出が求められている

「志望理由」「入学後の学習計画」「自己アピール」「任意提出資料」について、生成 AI によって生成されたものを受験生独自の成果物とはみなしません。

学部における「入学者の受入れに関する方針（アドミッションポリシー）」を参照し、その方針を理解したうえで、自らの責任のもとで十分に考えて利用してください。

「入学者の受入れに関する方針（アドミッションポリシー）」

<https://www.keio.ac.jp/ja/sfc-pem/about/policy/>

入試制度について

2026 年度に実施する慶應義塾大学総合政策学部、環境情報学部の「アドミッションズ・オフィスによる自由応募入試」(A0 入試) には、2026 春 A0、2026 夏秋 A0 と 2026 冬 A0(Winter A0 (Admissions for the GIGA Program)) があります。

本要項では、2026 夏秋 A0 を取り扱っています。

冬 A0(Winter A0 (Admissions for the GIGA Program)) の募集要項は、次の Web サイトをご確認ください。

<https://www.keio.ac.jp/en/admissions/faculty/examinations/ao-giga-sfc-pem/>

A0 入試の他に、一般選抜もあります。詳細については、慶應義塾学部入試制度サイトを参照してください。

<https://www.keio.ac.jp/ja/admissions/faculty/examinations/general-admissions/>

慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス (SFC)

I. 「アドミッションズ・オフィスによる自由応募入試」(A0 入試) に出願される みなさまへ

アドミッションズ・オフィス

SFC は「未来からの留学生」が学ぶキャンパスです

慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス (SFC) の2つの学部、総合政策学部・環境情報学部は21世紀の学問や大学のあり方を先取りしつつ、時代が要請する新しい「知」の再編成と創造をめざすという世界的にも例をみない斬新な構想から1990年4月に開設されました。

現代社会が直面するさまざまな問題は多岐にわたる複雑な要因が絡み合い、どのひとつをとっていても個別学問の枠組みを大きく越えており、学際的・融合的なアプローチが必要になっています。

このような認識をもとに、SFCの2学部はともに現実の諸問題を個別学問の枠で切り取るのではなく、関係する既存の諸学問の成果を知識と技術の体系として新たに再編成し、豊かな発想と広い視野から問題を捉えて解決に導く能力を自ら学び取る「問題発見解決型」「創造性開発型」の教育を重視しています。

総合政策学部では、政策、法、戦略、経営、ガバナンスといった視点からの問題解決を志向しており、環境情報学部では、技術、デザイン、ツール、感性、アートといったアプローチを重視しています。両学部のアプローチは、断絶したものではありませんが、違う発想に基づくものであり、両者のコラボレーションを意識しながらも異なる問題解決を目指しています。

「SFC であなたは何を学びたいのか」が出発点です

SFC はみなさんに、それぞれの学部の理念や内容をよく理解したうえで「SFC でこんなことを学びたい」というあなた自身の「問題意識」や「テーマ」を持って入学してくれることを期待しています。

SFC の教育環境やシステムなどあらゆるリソースを積極的に活用し、「自らの手で未来を拓く力を磨いてほしい」という期待と願いは、アドミッションズ・オフィスによる自由応募入試 (A0 入試) の入学者に限りませんが、特に A0 入試においては本大学と学部の理念や教育内容を良く理解したうえで SFC への入学を強く志し、より高いレベルでの自己実現を図ろうとする情熱と明確な志望を持った人達の積極的な出願を期待しています。

SFC の A0 入試は多面的能力の総合評価による入学者選考です

A0 入試は一定の条件を満たしていれば自らの意思で自由に出願できる公募制入試です。入試内容の特色は筆記試験や技能試験などの試験結果による一面的、画一的な能力評価ではなく、中学校卒業後から出願に至るまでの全期間にわたって獲得した学業ならびに学業以外の諸成果を、筆記試験によらず書類選考と面接によって多面的、総合的に評価し入学者を選考するものです。

募集定員の限りもあり、選考という形式をとらざるを得ませんが、アドミッションズ・オフィスは入学志望者と大学が互いに望ましい「マッチング」を創り出すための出会いとコミュニケーションの場です。

総合政策学部が期待する学生

総合政策学部長
加茂 具樹

未来を切り拓くための政策をつくり、うごかす

総合政策学部は、慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス（SFC）において、「未来を切り拓くための政策」をつくり、うごかす学問を追究してきました。私たちは政策を「人間が何らかの行動をするために選択し、決断すること」と捉えています。「人間の行動が社会であり、その社会を分析する科学は、総合的判断に立脚しなければ成り立たない」——この認識こそが、総合政策学という学問の出発点です。

本学部が創設されたのは、今から 35 年以上前の 1990 年のことでした。ベルリンの壁が崩壊し、東西冷戦が終焉を迎えた直後、世界が地殻変動を起こしていることを誰もが実感していた時代です。それは未来に対する希望とともに、予測不可能な事態への不安が交錯する時代でもありました。これまでと変わらないだろうと予測できることが少なくなり、若者たちも将来がどうなるのか分からなかったのです。

いま、再び、世界の秩序は大きく変動しています。私たちが共有してきた価値や利益は流動化し、社会を支えてきた規範や制度といった「ゲームのルール」は根底から動揺しています。これまで当然のこととされてきた前提の多くは変化しています。例えば、通信技術の進歩は自由民主主義の深化をもたらすと期待されましたが、現実には権威主義を強化する側面も露わになっています。グローバル化や経済の相互依存の深化が、国際社会の平和と繁栄を保証するという信念も、いま厳しい試練にさらされています。

この流動する秩序と、如何に向き合うべきか。現実社会の問題は、既存の特定の学問領域の中に整然と現れるわけではありません。問題解決のための政策を構想し、実装することは、人間社会の知的活動を集結させた「アート（技術と感性）」に他なりません。未来を切り拓く有効な政策を導くためには、既存の教育システムの枠組みを超え、複数の専門知を統合する視座が不可欠です。現実社会の問題に向き合う私たちは、従来の解決方法に常に懐疑的な姿勢をとるべきであり、常に新たな発想を追究すべき理由は、ここにありません。

総合政策学が魅力的であるのは、個々の先端的な学問領域に通暁しつつも、それを総合的に捉え直して、未踏の学際領域に踏み込もうとする姿勢を備えた、流動する秩序の先を歩もうとする学問だからです。「政策をつくり、うごかす」私たちの学問は、常に変化の先を見えています。従来の学問は、限定された範囲の中で、いかに正確に物事を理解するかに力点を置くものだとすれば、総合政策学はその対極にあります。変化の先を読み、既存の枠組みに安住せず、社会の変容を「自分自身の問題」として引き受けて解決策を提示する。これこそが私たちの真骨頂です。

私たちの使命は、真理を追究し、新しいものを想像し、日本と世界を良くすることです。すでに 1 万人以上の卒業生が、総合政策学部から巣立っています。それは、広大なグローバルな空間においてほんのわずかかもしれませんが、卒業生の多くが、日本と世界を良くするために、世の中に変化を仕掛け、社会を先導するという志を抱いて活躍しています。

総合政策学部は、ともに未来を切り拓く、熱き志を持った仲間を求めています。

新しい時代の扉を開ける

この文章を読んでいる皆さんの多くは、21世紀に入ってから生まれた世代ではないでしょうか。20世紀は科学技術が目覚ましい発展を遂げた一方で、世界的な戦争や地球規模の環境問題に直面した100年でもありました。「環境の世紀」と言われて始まった21世紀も、すでに4分の1が経過しました。しかし、私たちは果たして環境問題を克服しつつあるのでしょうか。気候変動や生物多様性の損失といった課題は、今なお改善の兆しが見えていないのが現状です。新たな感染症の登場も、人間活動の過度な拡大が背景にあると指摘されています。

気候変動がもたらす自然災害のリスクは、皆さんも実感している通りです。世界は今、2050年までのカーボンニュートラル実現や、生物多様性を回復軌道に乗せるための緊急行動へと、大きく舵を切っています。こうした地球規模の課題を解決するためには、社会の仕組みそのものを根本から変える力が必要です。国内に目を向ければ、人口減少や超高齢化、さらには大規模災害への備えなど、向き合うべき現実を決して楽観できるものばかりではありません。

かつては、科学技術の発展こそが明るい未来を約束すると信じられていました。現代において、それを盲信する人は少ないかもしれません。しかし、それでもなお、科学技術は私たちに新たな可能性を提示し続けています。たとえば漫画ドラえもんに描かれた「どこでもドア」はまだ実現していませんが、オンラインという手段によって、場所を問わずに学び、働くことが日常となりました。形を変えた「どこでもドア」は、すでに実現していると言えるのかもしれません。また、医療の進歩は「人生120年時代」という未知の領域を切り拓こうとしています。皆さんが生きる時代は、ご両親が歩んできた時代とは全く異なる姿になるでしょう。急速に普及する生成AIの例を挙げるまでもなく、社会の変化は今後さらに加速していきます。

環境情報学部は、その変化のただ中に立ち、新しい時代を自ら創っていく学生を求めています。これまでの延長線上に未来を描くだけでは、もう間に合いません。自分なりのビジョンとアイデアを持ち、未知の領域へ挑戦する姿勢が必要です。ここにある教員、友人、そして研究環境というすべてのリソースを活用し、未来を切り拓く勇気を持った皆さんと、私たちは仲間になりたいと考えています。さあ、一緒に新しい時代の扉を開けましょう。

II. 入学者選考の概要

A0 入試の各期において、総合政策学部と環境情報学部へ併願をすることはできません。出願時に、希望する学部、入学時期と面接試験で使用する言語（「日本語」・「英語」・「どちらでも可」）を選択してください。選択した内容をオンライン申請完了後に変更することはできません。なお、英語のみ（授業を受けるだけの日本語能力がない）の者は、9月（秋学期）入学を推奨します。

A. 募集人員

総合政策学部 150名

環境情報学部 150名

※募集人員は、2026年度に実施するA0入試（4月入学／9月入学）の合計数

B. 入学試験の内容

1次選考

入力・提出された書類（資料を含む）により選考します。

2次選考

1次選考合格者に対して面接試験を行います。1次選考合格発表時に指示された日時・場所に受験票と筆記用具を持参のうえ、集合してください。最終合否は1次選考の評価とあわせて総合的に判定します。

なお、面接試験の実施時間の枠は1人30分程度です。

面接は、日本語または英語で行います。出願時に、面接で使用する言語（「日本語」・「英語」・「どちらでも可」）を選択してください。

C. 入学試験の実施と入学時期

入試期	入学時期
2026 夏秋 A0	2027年4月、2027年9月

※英語のみ（授業を受けるだけの日本語能力がない）の者は、9月（秋学期）入学を推奨します。

<重要> 入学手続きに使用する言語について

4月入学者は、日本語です。英語は選択できません。

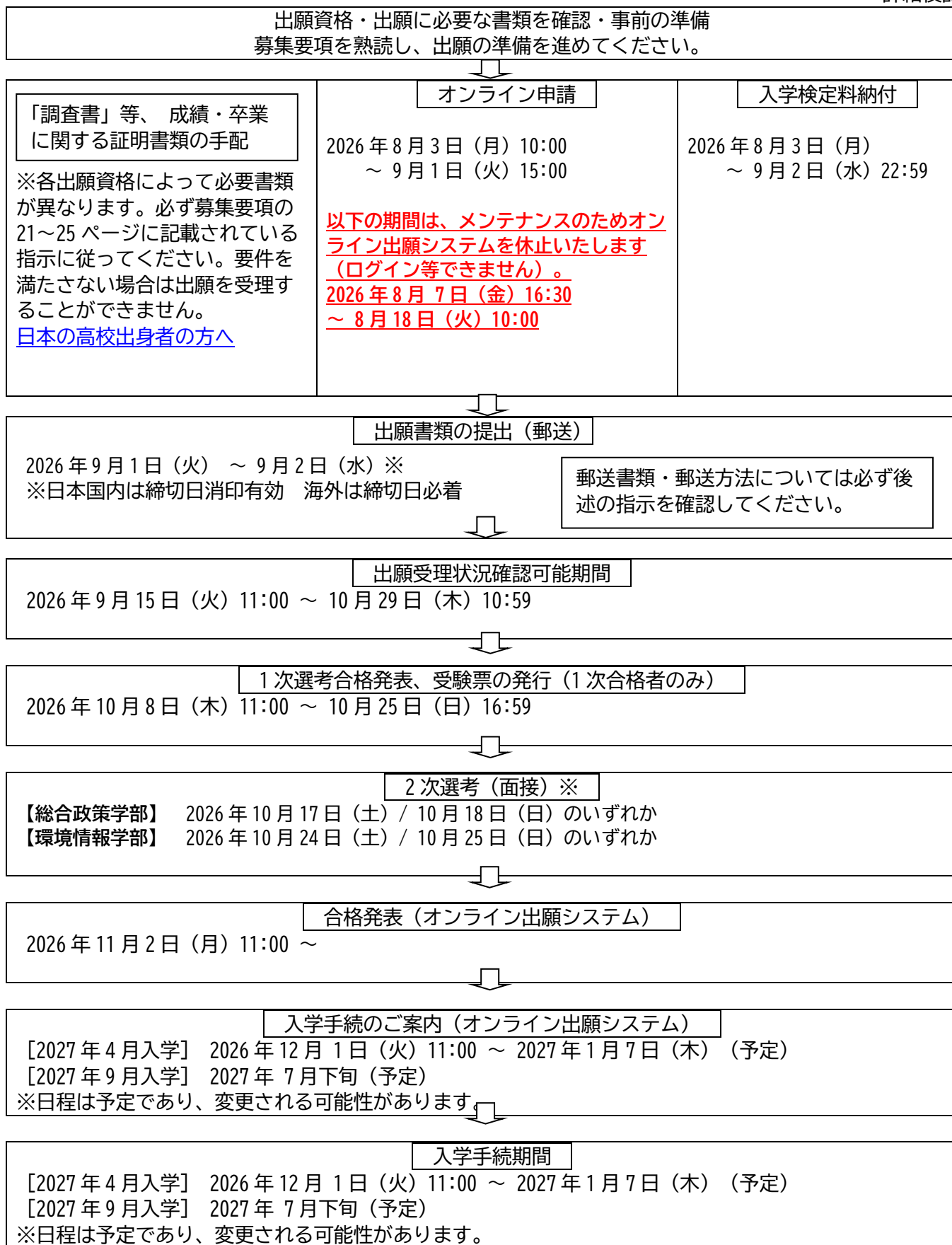
9月入学者は、出願時に日本語と英語の2択から選択してください。

「入学手続きに使用する言語」によりクラス指定科目の開講言語が決まります。入学手続きに使用する言語で日本語を選択した場合は日本語クラスに、英語を選択した場合は英語クラスに割り振られますので、あらかじめご承知おきください。選択した内容は、オンライン申請完了後に変更することはできません。

D. 日程フローチャート

Japan standard time (JST) is used for all times and dates

詳細後記



※ 2次選考(面接)の集合場所および集合時刻は、面接対象者に対し、1次選考合格発表日にオンライン出願システムにて通知します。面接は、湘南藤沢キャンパスにて実施します。

III. 出願について

A. 出願資格

出願にあたっては以下の出願資格条件を満たしていることを確認してください。出願資格によって、出願に必要な書類が異なりますので、自分がどの出願資格に当てはまるか、出願資格を証明する書類が何かを確認してください。出願資格について不明な点がある場合には、アドミッションズ・オフィスにお問い合わせください。

出願者共通

以下の1.～4.の条件を全て満たす者

1. 次の1つ以上に該当する者
 - 1a. 高等学校（特別支援学校の高等部を含む）もしくは中等教育学校を卒業した者、または出願時点で入学までに卒業見込みである者。
 - 1b. 高等専門学校の第3学年を修了した者、または出願時点で入学までに修了見込みである者。
 - 1c. 学校教育法施行規則第150条にある高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、または出願時点で入学までにこれに該当する見込みである者。
 - c-1. 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、または出願時点で入学までに修了見込みである者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
 - c-2. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、または出願時点で入学までに修了見込みである者
 - c-3. 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または出願時点で入学までに修了見込みである者
 - c-4. 文部科学大臣の指定した者 ※昭和23年文部省告示
 - a. 国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia、COBIS）の認定を受けた外国人学校の12年の課程を修了した者（出願時点で入学までに修了見込みである者）
 - b. 国際バカロレア・アビトゥア・バカロレア（フランス共和国）・GCE Aレベル・国際Aレベルまたは欧州バカロレア資格取得者※ 認定を受けていない日本国内のアメリカンスクール、インターナショナルスクールについては、各期の出願締切の1ヶ月前までにアドミッションズ・オフィスにお問い合わせください。
 - c-5. 高等学校卒業程度認定試験に合格した者、または入学までに合格見込みの者で、入学までに18歳に達する者（大学入学資格検定に合格した者を含む）
※ 令和8年度高等学校卒業認定試験（第1回）を受験された方の出願は、試験結果合格を条件に認めます。「合格成績証明書」（合格見込み者は「合格見込成績証明書」）の提出は、取得できるまでの間、猶予します。オンライン申請と、入学検定料の支払、郵送で提出する他のすべての書類の送付は、出願期間内に行ってください。9月1日（火）発送予定の結果通知が到着し次第、速やかにアドミッションズ・オフィスへメールで合否を連絡してください。
令和8年度高等学校卒業認定試験（第2回）を受験予定の場合は出願できません。
 - c-6. 本学において、個別の出願資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、入学までに18歳に達する者
※ なお、出願資格審査の対象者は、高等学校段階を有する外国人学校を卒業した者とします。申請については出願最終日の1ヶ月前までにアドミッションズ・オフィスまで申し出てください。
2. 総合政策学部・環境情報学部への志望理由や入学後の構想が明確であり、第一志望としていずれかの学部での勉学を希望する者。また、合格した場合に入学することを確約できる者。
3. 総合政策学部・環境情報学部の学習・研究環境を積極的に活用し、入学後の目標や構想をより高いレベルで実現するに十分な意欲と能力を有する者
4. 大学教育を受けるに足る日本語能力もしくは英語能力を有する者

注意

- ・ A0 入試の各期において、総合政策学部と環境情報学部へ併願をすることはできません。
- ・ 出願時に、希望する学部、入学時期と面接試験で使用する言語（「日本語」・「英語」・「どちらでも可」）を選択してください。選択した内容をオンライン申請完了後に変更することはできません。
- ・ なお、英語のみ（授業を受けるだけの日本語能力がない）の者は、9月（秋学期）入学を推奨します。

受験や就学にあたり特別の配慮を必要とする身体的機能の障害者であっても、自立した学習が可能であれば出願できます。身体機能の障害により、受験・就学に際して特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、出願期間最終日の1カ月前までに所定の「受験上の配慮申請書」を郵送してください。

受験上の配慮申請書：<https://www.keio.ac.jp/ja/sfc-pem/admission/pmei/ao-format/#受験上の配慮申請書>

1次選考免除申請について

出願資格に加えて、以下の表にあるコンテストについて所定の成績をおさめ、そのことを証明する書面を提出することができる者について、1次選考を免除します。申請希望者は、提出書類に1次選考免除対象コンテストの所定の成績をおさめたことを証明する書面（厳封されたもの）を添えて申請してください。ただし、1次選考免除申請は、総合政策学部・環境情報学部のいずれかの学部で1回限りとします（また、複数のコンテストで所定の成績をおさめている場合も申請は1回限りとします）。過去にA0入試1次選考免除申請をして出願が受理された者、および過去に実施したA0入試のC方式で出願した者は申請できません。

例1. 2026春A0に総合政策学部へ出願。1次選考免除申請し、出願が受理された場合

→ 2026夏秋A0以降のA0入試において、環境情報学部へ出願の場合も、1次選考免除申請はできません。

例2. 2026春A0に「高校生バイオサミット in 鶴岡」に入賞。1次選考免除申請し、出願が受理された場合

→ 他のコンテストで所定の成績を取っても、2026夏秋A0以降のA0入試において、1次選考免除申請はできません。

1次選考免除対象コンテストの所定の成績

「対象コンテスト」および「所定の成績」は毎年見直しを行い、変更することがあります。コンテストの名称変更等、不明な点があれば出願前にアドミッションズ・オフィスまでお問い合わせください。

対象コンテスト（*慶應義塾関連）	所定の成績
小泉信三賞全国高校生小論文コンテスト*	小泉信三賞受賞者（次席・佳作は除く）
三田文学新人賞*	最終候補者
日本数学オリンピック	予選Aランク者
高校生・高専生科学技術チャレンジ（JSEC）	最終審査進出者
化学グランプリ	1次選考通過者
日本生物学オリンピック	予選（旧：1次選考）通過者
全国物理コンテスト 物理チャレンジ	第2チャレンジでの金・銀・銅、他各賞（奨励賞は除く）受賞者
日本情報オリンピック（JOI）	本選Aランク者
日本地学オリンピック	金賞受賞者
科学地理オリンピック日本選手権	金メダル受賞者
日本学生科学賞 物理、化学、生物、地学、広領域	地方審査通過者
日本学生科学賞 情報・技術、応用数学	中央予備審査通過者
情報処理推進機構 未踏 IT 人材発掘・育成事業	最終採択者
一般社団法人未踏 未踏ジュニア	未踏ジュニアスーパークリエイター認定者
全国高校生マイプロジェクトアワード	文部科学大臣賞、マイプロジェクトアワード特別賞、ベスト・オーナーシップ賞、ベストコ・クリエイション賞、ベスト・ラーニング賞
高校生ビジネスプラン・グランプリ	グランプリ、準グランプリ、審査員特別賞、優秀賞受賞者
福澤諭吉記念全国高等学校弁論大会*	最優秀賞受賞者
高校生バイオサミット in 鶴岡*	入賞者（審査員特別賞は除く）

注意

- ・ 上記は全て個人での受賞のみを対象とする（グループやチームで受賞したものは対象外です）。
- ・ 中学校卒業以降から A0 入試出願に至る期間での受賞のみを対象とする。

多言語能力評価について

ドイツ語またはフランス語の運用能力の評価を希望する場合は、オンライン出願システムより申請の上、出願時に所定の書類を提出することにより、その能力も評価対象となります。

- ・ 「多言語能力」とは
本入試における「多言語能力」とは、ドイツ語またはフランス語の運用能力を指します。
- ・ 「多言語能力評価」とは
本入試において出願者の「多言語能力」を評価するものです。なお、多言語能力評価による1次選考免除はありません。
- ・ 多言語能力評価を希望する場合
出願時に以下の2点を提出してください（詳細は27ページ「p. 入学後の構想」を参照）。
 1. ドイツ語またはフランス語を用いて「入学後の構想」を述べた文書（所定書式）
 2. ドイツ語またはフランス語能力試験の結果
- ・ 2次選考（面接）に進んだ場合、志願者がドイツ語またはフランス語を用いて入学後の構想を口頭で表現する時間を設けます。これにより、志願者のドイツ語またはフランス語での口頭表現能力も評価します。

B. 出願方法

出願にあたっては、まず(1) オンライン申請期間内に「志願者情報の入力とオンラインで提出する書類等の登録(オンライン申請)」および「入学検定料の支払」を行ったうえで、(2) 郵送書類提出期間内に「郵送で提出する書類の送付」を行ってください。**いずれか一方のみでは出願が完了しません。**オンライン申請期間、郵送書類提出期間については、「E. 出願期間および選考日程」をご覧ください。「入学検定料の支払」の詳細は、「D. 入学検定料」を参照してください。

1. 志願者情報の入力とオンラインで提出する書類等の登録(オンライン申請)

【オンライン出願システム】<https://admission.sfc.keio.ac.jp>

上記オンライン出願システムにアクセスし、画面の指示に従って「ログイン ID」を取得してください。

- ・ 「ログイン ID」は、必ず控えておいてください。
 - ・ ログイン ID 取得にはメールアドレスが必要です。(14 ページ参照)
 - ・ ログイン ID 取得後、出願マイページにログインし、「期間中の試験」欄にある出願したい試験の「申し込み」ボタンを押してください。
 - ・ はじめて試験に申し込みを行った際、面接で希望する言語(「日本語」、「英語」、「どちらでも可」の3択)と出願書類で使用する言語(「日本語」、「英語」の2択)を選択します。ここで選択した内容は後で変更することができないので慎重に選択してください。
 - ・ 「面接希望言語・出願書類言語」を選択すると、出願マイページにログインします。志願者情報とオンラインで提出する書類等の登録をしてください。内容については、「F. 出願に必要なもの」をご確認ください。
 - ・ オンライン申請は、志願者本人による入力と登録の他、評価者2名による評価の入力が必要です。評価者の入力が完了するまで、オンライン申請を完了することはできません。評価者への依頼は、事前に承諾を得たうえでオンライン申請の締切までに余裕を持って依頼してください。
 - ・ 「オンライン申請」と「入学検定料の支払」が完了すると、郵送書類として必要な「入学志願票」と「宛名ラベル」が印刷できるようになるので、印刷し、続いて郵送で提出する書類の送付をしてください。
- ※ 「入学志願票」と「宛名ラベル」は、「オンライン申請」と「入学検定料の支払」が済んでから、遅くとも3時間以内に印刷が可能となります。
- ※ 「オンライン申請」と入学検定料の支払が済んだ後、3時間経過しても「入学志願票」と「宛名ラベル」の印刷が可能にならない場合には、アドミッションズ・オフィスへ問い合わせてください。印刷ができないことを理由とした締切後の提出は認められませんので、特に締切日は注意してください。

2. 郵送で提出する書類の送付

郵送で提出する書類については、「F. 出願に必要なもの」をご確認ください。

郵送の方法については、「H. 出願書類の郵送」をご確認ください。

- ※ 出願内容に不備があるものは一切受理できません。また郵送書類提出期間後の追加提出はできませんので、提出前に必要な全てのものがそろっていることを確認して提出してください。
- ※ 「海外からの証明書類」や「統一試験結果」等をやむを得ず別便で提出する場合は、Web で入力する「志願者に関する履歴等」の中に到着予定日を入力してください。この場合も郵送書類提出期間厳守です。

日本の教育制度出身者への注意

高等学校卒業見込み、中等教育学校卒業見込み、高等専門学校第3学年修了見込み、在外教育施設の当該課程修了見込みの者は、出願に「調査書」の提出が必要になります。調査書が提出できない場合、出願を受理することはできません。成績証明書等を調査書に代えることはできません。調査書が発行可能かどうか、事前に在籍する学校へ確認をしてください。

(出願者は全員、「調査書」等、成績・卒業に関する証明書類の提出が必ず必要になります。提出する書類について詳しくは、「F. 出願に必要なもの」をご確認ください。)

C. 事前の準備

出願には以下の環境等が必要です。

1. インターネット環境
2. 印刷環境
3. メールアドレス
4. 角形 2 号 (角 2) 封筒 (サイズ : 240mm×332mm) 以上のサイズの任意の封筒
5. 証明写真 (顔写真) データ

1. インターネット環境の準備

オンライン申請には、インターネットに接続されたパソコン、スマートフォン、タブレット端末などが必要です。オンライン出願システムで推奨環境を確認してください。

2. 印刷環境の準備

入学検定料支払い後、白色の A4 用紙またはレターサイズ用紙で入学志願票、宛名ラベルおよび受験票等を志願者自身で印刷する必要があります。自宅にプリンターがない場合は、学校や知人、コンビニエンスストアのプリントサービスなど、PDF ファイルを印刷できる環境を確認しておいてください。

3. メールアドレスの準備

オンライン申請にはメールアドレスが必要です。必ず受信可能な個人用メールアドレスを準備しておいてください。ドメイン指定受信を設定している場合、「@sfc.keio.ac.jp」を受信できるよう設定してください。1つのメールアドレスで、複数人の利用はできません。

メールアドレスは、志願者を特定する重要な情報として使用します。入学まで継続して使用可能なメールアドレスを用意してください。

4. 封筒の準備

出願書類を郵送するために必要です。市販の角形 2 号 (角 2) 封筒 (240mm×332mm) 以上のサイズの任意の封筒を準備しておいてください。

5. 証明写真 (顔写真) データの準備

出願には、志願者本人であることを証明できる「証明写真 (顔写真) データ (以下、顔写真データ)」が必要です。出願時にアップロードした顔写真データは、試験当日の志願者本人の照合に使用します。また、入学後も本人との照合に使用することがあります。なお、オンライン申請完了後の写真変更は一切認められませんので注意してください。

<写真について>

次の条件を満たす顔写真データを準備してください。以下の条件を満たす顔写真データであれば、デジタルカメラ、スマートフォン、タブレット端末等を使用して撮影したものでかまいません。
なお、既にプリントされている証明写真等を再撮影 (複写) した画像データは使用できません。

- 出願から 3 ヶ月以内に撮影したものであること。
- 鮮明なカラー画像であること (白黒画像は不可)。
- 肩から上の上半身、正面、無帽 (宗教上の理由がない限り) で背景や枠がないもの。
- 背景は、白、青またはグレーを基調とした無地であること (背景が風景やカーテンなどは不可)。
- 画像データの形式は「JPEG」であること (ファイル拡張子は jpg)。
- 画像データのサイズは 3 MB 以下であること。

<注意>

- ・ 前髪で目が隠れている等、個人の判別が困難なものは使用できません。
- ・ 顔全体が白すぎるもの (陰影がないもの)、眼鏡に光が反射して個人が判別できないようなものは使用できません (フラッシュを使用して撮影する場合は注意してください)。
- ・ 影が濃く出すぎて輪郭がわからないものは使用できません (撮影する際、背景に近づきすぎないように注意してください)。
- ・ 画像に加工・修正を施したものは使用できません。

D. 入学検定料（受験料）

入学検定料 35,000 円

- ・ 事務手数料が別途かかります：500 円

入学検定料納付	2026 年 8 月 3 日（月）～ 9 月 2 日（水）22:59 ※
---------	--------------------------------------

- ※ 「オンライン申請」と入学検定料の入金確認ができなければ、郵送書類として必要な「入学志願票」と「宛名ラベル」の印刷はできません。「オンライン申請」と「入学検定料の支払」が済んでから、遅くとも3時間以内に印刷が可能となりますが、印刷ができないことを理由とした締切後の提出は認められませんので、特に締切日は注意してください。

1. 入学検定料の支払い方法

出願マイページ「入学検定料の支払」から、支払い方法を選択します。

コンビニエンスストア（ただし日本国内のみ）またはクレジットカードにて入学検定料をお支払いください。支払い方法は、支払い方法案内 Web サイト（下記参照）にアクセスして確認してください。

支払い方法案内 Web サイト：<https://www.keio.ac.jp/ja/sfc-pem/about/policy/app-fee/>

2. 入学検定料の返還

納入した入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

入学検定料の返還請求ができる場合

- オンライン申請の過程で入学検定料までは納入したが、郵送で提出する書類の送付を行わなかった場合
- 出願の過程で入学検定料を納入し、郵送で提出する書類の送付も行ったが、出願が受理されなかった場合（出願資格を満たしていなかった、出願期間に手続きが完了しなかった等）

上記 a) または b) にあてはまる場合には、以下の期日までに「入学検定料返還申請書」および必要書類をアドミッションズ・オフィスへ簡易書留にて郵送してください。

入学検定料返還返金申請が受理された場合、入学検定料は次の方法で返還いたします。

コンビニエンスストアにて支払った場合：申請時に指定した口座への振込み

クレジットカードにて支払った場合：クレジットカードで返金

入学検定料返還申請締切日（締切日消印有効、海外は締切日必着）2026 年 9 月 15 日（火）

返還申請に必要な書類

以下のサイトの「入学検定料返還申請書」内でご案内しています。ご確認ください。

<https://www.keio.ac.jp/ja/sfc-pem/about/policy/app-fee/>

入学検定料の返還申請についての注意

- ・ 上記の返還申請書類一式が期日までに到着しない場合には、入学検定料は返還しません。
- ・ 提出書類、および入力内容に不備・誤りがある場合には受理できませんので、入力にあたっては十分に注意してください。
- ・ 返還振込先口座として、ゆうちょ銀行は指定できません。
- ・ 支払手数料は返金の対象になりませんので、予めご了承ください。

E. 出願期間および選考日程

オンライン申請期間	郵送書類提出期間 日本国内は締切日 消印有効 海外は締切日必着	1次選考合格 発表	2次選考	2次選考合格発表
2026年 8月3日(月) 10:00~ 9月1日(火) 15:00※	2026年 9月1日(火)~ 9月2日(水)	2026年 10月8日 (木) 11:00~	<u>総合政策学部</u> ●2026年10月17日(土) ●2026年10月18日(日) のいずれか <u>環境情報学部</u> ●2026年10月24日(土) ●2026年10月25日(日) のいずれか	2026年 11月2日(月) 11:00~

※ オンライン申請は計画的に進め、オンライン申請の締切までに一日以上の余裕をもって完了させるよう進めてください。結果的に、締切までにオンライン申請を完了できなかった場合は、理由の如何によらず一切出願を受付けできません。

注意

- ・ 2026夏秋A0は、2027年4月入学者と2027年9月入学者を対象とします。希望の入学時期は、オンライン出願システムにて選択してください。希望の入学時期は、オンライン申請を完了するまでの間、変更することが可能です。オンライン申請完了後は選択内容を変更することはできません。
- ・ 2次選考は、1次選考合格者に対して面接試験を行います。最終合否は1次選考の評価とあわせて総合的に判定します。

F. 出願に必要なもの

詳細は「G. 出願に必要なものの作成」をよくご確認ください。

1. オンライン申請するもの

- a. 応募試験基本情報
 - b. 志願者に関する履歴等
 - c. 志願者評価
 - d. 活動報告
 - e. 志望理由・入学後の学習計画・自己アピール（①文章（2000字以内）および②自由記述（A4サイズ2枚以内））
 - f. 任意提出資料
- ※以下は該当する場合、提出してください。
- g. 前回の出願との変更点を説明する書面【再出願者のみ】

2. 郵送で提出する書類

- h. 入学志願票（2枚）
 - i. 「調査書」等、成績・卒業に関する証明書類（厳封されたもの）
 - j. 宛名ラベル（郵送で提出する書類を送る封筒に貼付）
- ※以下は該当する場合、提出してください。
- k. 1次選考免除対象コンテストの所定の成績をおさめたことを証明する書面（厳封されたもの）
【1次選考免除申請者のみ】
 - l. 大学の成績証明書【大学に在籍している、または在籍したことがある者のみ】
 - m. 日本語能力試験結果／日本語学習歴関係書類
【出願書類で使用する言語を「日本語」で選択した者で、日本語を第一言語としない者のみ】
 - n. 英語能力試験結果／英語学習歴関係書類
【出願書類で使用する言語を「英語」で選択した者で、英語を第一言語としない者のみ】
 - o. 学校プロフィール【外国の教育制度による高校出身者のみ】
 - p. ドイツ語またはフランス語を用いて「入学後の構想」を述べた文書
【多言語能力評価を希望する者のみ】
 - q. ドイツ語またはフランス語能力試験結果（原本推奨、コピーでも可）
【多言語能力評価を希望する者のみ】

※以下は該当する場合、できるだけ提出してください。

- r. 国家試験等の統一試験の成績証明書【外国の教育制度による高校出身者のみ】

G. 出願に必要なものの作成

- ☑ 1. オンライン申請するものは、オンライン出願システム上の指示に従って入力してください。
- ☑ オンライン申請では、試験の申込の最初に、面接で希望する言語（「日本語」、「英語」、「どちらでも可」の3択）と出願書類で使用する言語（「日本語」、「英語」の2択）を選択します。選択した内容は後で変更することができませんので、慎重に選択してください。
- ☑ オンライン出願システムで選択する出願書類で使用する言語（「日本語」、「英語」の2択）でオンライン申請の入力と出願書類の作成をしてください。
- ☑ 指示と異なる書類、指示に従っていない書類は、出願書類としては取り扱いませんのでご注意ください。
- ☑ 2. 郵送で提出する書類の指示にないもの（賞状、推薦状、外国語検定試験の結果等）を郵送されても、それは出願書類としては取り扱いません。
- ☑ 入力・提出されたものの中に、Web サイト等へのリンクの記載があっても、そのリンク先の内容は出願書類としては取り扱いません。
- ☑ XI. Q & A（よくある質問）、よくある間違い（36～39 ページ）もあわせて確認してください。

1. オンライン申請するもの：a.-g.

オンライン出願システム（URL は表紙参照）から出願マイページにログインし、入力を行ってください。
オンライン申請は必ず志願者本人が行ってください。

氏名、生年月日など本人の同一性に関する事項は特に正確に入力・記載してください。

外国籍者の通称名使用は住民票に記載されている場合のみ認められます。

外国籍の場合など、氏名の順序・フリガナの表記ゆれがないようにしてください。

a. 応募試験基本情報

- ・ 「応募試験基本情報（必須）」と「応募試験基本情報（該当者のみ）」の両方とも入力してください。
- ・ 「応募試験基本情報（必須）」では、出願学部と、入学時期、入学手続きに使用する言語等を選択してください。この基本情報は、オンライン申請を完了するまでの間、変更することが可能です。オンライン申請完了後は選択内容を変更することはできません。必ず希望の学部、入学時期等を選択してください。
- ・ 入学手続きに使用する言語について、32 ページをご覧ください。
4月入学者は、日本語です。英語は選択できません。
9月入学者は、出願時に日本語と英語の2択から選択してください。
「入学手続きに使用する言語」によりクラス指定科目の開講言語が決まります。入学手続きに使用する言語で日本語を選択した場合は日本語クラスに、英語を選択した場合は英語クラスに割り振られますので、あらかじめご承知おきください。選択した内容は、オンライン申請完了後に変更することはできません。

b. 志願者に関する履歴等

- ・ オンライン出願システム上の指示に従って入力してください。
- ・ 顔写真データのアップロード項目があります。14 ページ「C. 事前の準備」をご覧ください。

c. 志願者評価

- ・ 志願者を客観的に知る立場にある2名の方に、推薦書ではなく評価書として作成を依頼してください。
- ・ その他のオンライン申請を完了しても、評価者2名による評価が完了するまで、入学志願票は印刷できません。入学志願票は郵送で提出する書類の1つですので、事前に承諾を得たうえで余裕を持って依頼してください。
- ・ 評価者は、志願者を客観的に評価できる方であれば志願者との関係は問いませんが、2親等内の親族は除きます。
- ・ 志願者評価も、オンライン申請同様に、インターネット環境とメールアドレスが必要です。評価者のメールアドレスを登録する前に、事前に確認してください。
- ・ 志願者評価の Web サイトは、日英併記されています。日本語または英語での評価が可能です。

- ・ 評価する内容と項目は、以下から確認できます。
https://admission.sfc.keio.ac.jp/keio/top/show_pdf

志願者が行う作業

- 1) オンライン出願システム (URL は表紙参照) から、出願マイページにログインします。
- 2) 「志願者評価」の所定欄に、評価者のメールアドレスを登録します。
→登録した評価者のメールアドレスに評価依頼の専用 URL・志願者のログイン ID が届きます。
評価依頼のメールが評価者に届かない場合は、出願マイページから登録削除と再登録が可能です。
評価者の入力作業後に変更を希望する場合には志願者本人からアドミッションズ・オフィスにご連絡ください。

評価者が行う作業

- 1) (メールで届く) 評価依頼の専用 URL にアクセスし、画面の指示にしたがって、評価者情報・パスワード等を登録します。ログイン ID とパスワードは、必ず控えておいてください。
 - 2) 「志願者評価ページ」にログインします。
 - 3) 志願者の評価を入力します (入力内容は一時保存が可能です。)
 - 4) すべての評価項目の入力が終わったら、「確定して閉じる」ボタンをクリックします。
- ※ 過去に評価の依頼を受け、評価者情報・パスワード等を作成したことがある場合は、以前作成した ID とパスワードでログインのうえ、評価の入力を行ってください。

d. 活動報告

- ・ 学業を含めたさまざまな活動に積極的に取り組んだ成果について、自己評価した内容と、その内容を選んだ理由を、日本語を選択した場合 200 字以内で、英語を選択した場合 400 字以内 (目安 80words) で説明してください。
- ・ 中学校卒業以降に取り組んだ、すべての分野の活動やその成果等を入力してください。なお、中学校卒業後の活動や関心等に特に関わりの深いものについては、それ以前の期間の活動や成果等を入力してかまいません (活動や成果が多数ある場合は、特に報告したい活動や成果等に絞り、Web 上で指定された項目数の中で入力してください)。さらに、最もアピールしたい活動や成果等についてそれぞれの項目ごとに 3 つまで、「◎」欄にチェックを入れてください。
- ・ 受賞歴や成果等については、できるだけ「任意提出資料」で根拠となる資料を提出するようにしてください。

e. 志望理由・入学後の学習計画・自己アピール (①文章 (日本語 2000 字以内、英語 4000 字以内) および②自由記述 (2 枚以内))

- ・ ①文章と②自由記述を用いて、総合政策学部・環境情報学部を志望した理由と入学後の学習計画、および自己アピールを自由に表現してください。
- ・ ①は、日本語を選択した場合 2000 字以内で、英語を選択した場合 4000 字以内 (目安 800words) で入力してください。
- ・ ②は 10 メガバイト以内の PDF ファイル (A4 サイズの用紙 2 枚以内の大きさ) であれば表現方法は自由です。PDF ファイルは 1 つだけ提出できます。2 枚作成する場合でも、2 枚を 1 つの PDF にまとめて提出する必要があります。

f. 任意提出資料

- ・ 中学校卒業以降から A0 入試出願に至る期間における、さまざまな分野での取り組みとその成果、および大学入学後の目標や構想実現に必要な意欲や能力等を示すものがあれば資料として 10 点まで提出することができます。
- ・ 提出資料については以下の指示のほかに特に制約は設けていませんが、A0 入試の趣旨を理解したうえで、出願者自身の判断や創意・工夫により資料を収集・作成し提出してください。
 - (1) 所定欄だけでは表現しきれないもので、自分自身の全体像の理解や能力の評価に加えて欲しいもの等、選考にあたり有用と判断した資料を提出してください。資料はオンライン出願システムからアップロードしてください。郵送で提出する書類に同封されていても、出願書類としては取り扱いません。
 - (2) 任意提出資料は、自身で重要と判断した順に 1 番から登録してください。
 - (3) 必ず、アップロードしたファイルの内容の要約や補足等の説明を日本語 200 字以内、英語 400 字以内 (目安 80words) で加えたいうえで、資料をアップロードしてください (要約や補足等の説明

- は、Web 上の指定された欄に入力してください)。
- (4) 提出できる資料は、JPEG ファイル、PDF ファイルないしは Windows Media Player で再生可能な動画ファイル (*.mpg、*.avi、*.wmd、*.wmv、*.mp4) に限ります。
 - (5) 資料は JPEG、PDF、動画ファイル合わせて 10 点までとします。
 - (6) 1 ファイルあたりの大きさは 10 メガバイト以下とします。また、資料全てを合計して 50 メガバイト以下とします (それ以上の大きさのファイルはアップロードできません)。
 - (7) PDF ファイルは A4 サイズで作成してください。複数枚ある場合は、できるだけページ番号をふってください。
 - (8) 資料として英検や TOEFL 等の語学試験結果、スポーツ大会等の各種大会の表彰状等を提出したい場合は、スコア原本や表彰状等を PDF や JPEG にしてアップロードしてください。
 - (9) 正課のレポート等を提出する場合は、A4 サイズの用紙 1 枚にその概要をまとめ、課題提示者の講評を含めた評価 (形式は特に定めません) も資料としてアップロードしてください。
 - (10) 資格取得や留学生派遣選考等、判定や選考をとまなうものについては、結果だけでなく募集要項や選考過程を示す資料があればあわせて PDF や JPEG にしてアップロードしてください。
 - (11) 資料として推薦書を提出したい場合、任意の書類に記入された書類を PDF や JPEG にしてアップロードしてください。原本を郵送されても、それは出願書類としては取り扱いません。なお、推薦者本人の押印またはサインが確認できない推薦書は無効といたします。
 - (12) Web サイトの内容を資料としたい場合、URL を記載してあるだけでは資料として取扱いしません (例: 任意提出資料の中に「以下の URL を参照してください」等の説明とともに資料が掲載されている Web サイトの URL だけが記載してあっても、その Web サイト上に掲載されている内容は資料として取り扱いません)。資料として提出したいものは、すべて JPEG、PDF、ないしは動画ファイルにしてアップロードしてください。

g. 前回の出願との変更点を説明する書面【再出願者のみ】

- ・ 表現方法は自由です。ただし、書面に前回出願した A0 入試の出願時期、氏名、1 次選考の可否を明記してください。
- ・ 前回の出願書類と、今回の出願書類の変更点について説明してください。
- ・ 10 メガバイト以内の PDF ファイル (A4 サイズの用紙 1 枚以内の大きさ) を作成してください。
- ・ 出願マイページの「応募試験基本情報 (該当者のみ)」から登録してください。

2. 郵送で提出する書類: h.-r.

h. 入学志願票 (2 枚)

- ・ 「オンライン申請」と「入学検定料の支払」が完了すると、入学志願票を印刷できるようになりますので印刷してください。
- ・ 必ず A4 用紙またはレターサイズの用紙を使用してください。白黒・カラーどちらでもかまいません。また、両面に印刷せず、片面に印刷してください。ステープルとめは不要です。
- ・ 印刷した入学志願票には、自筆で記入する欄 (文章の書き写し、記入年月日、本人氏名の 3 項目) がありますので、指示に従って必ず記入のうえ郵送してください。
- ・ 入学志願票は 2 枚あります。必ず 2 枚とも郵送してください。

i. 「調査書」等、成績・卒業に関する証明書類（厳封されたもの）（21～25 ページ参照）

共通の注意事項

- ☑ 公的機関での翻訳等のやむを得ない事情を除き、原則として高等学校等で**厳封されたもの**（注：封緘印のあるもの。学校印や封緘用シール等で Officially Sealed されたもの）を提出してください。
- ☑ 様々なケースの扱いと、追加で提出しなければならない書類について（25 ページ） も必ず確認してください。
- ☑ 証明書は和文または英文で作成を依頼してください。証明書が和文・英文以外の場合は、和訳または英訳し、翻訳された内容が原本と相違ないことを出身高等学校、大使館等の公的機関で証明を受けて添付してください。
- ☑ 有効な発行年月日の記載のある証明書の原本を提出してください。期限を過ぎた証明書や、コピー（写し）は受理しません。
- ☑ 出願時に高等学校を卒業している場合は、以下の提出書類の有効な発行年月日にかかわらず、卒業見込みで発行された書類は受理できません。卒業後に発行される書類を提出してください。
- ☑ 提出書類として有効な発行年月日は、以下のとおりです。発行年月日が古いものは新たに取得しなおしたうえで、提出してください。ただし、出願時に高等学校を卒業している場合は、卒業後に作成されたものであれば、提出書類として有効な証明書類の発行年月日より前に発行されたものであっても受け付けます。

提出書類として有効な証明書類の発行年月日
2026 年 6 月 1 日以降のもの

- ☑ 項目 i として提出する書類は、下記の枠内に記載された指示に従い、公的に厳封されている必要があります。

厳封とは、中の書類が見えないよう封がされ、糊付け部分に学校印や封緘用シール、またはサイン等がある状態を指します。





封緘印またはサイン等のない証明書は受理できません。

- ☑ 証明書類には発行日付の記載が必要です。発行年月日のない証明書、発行年月日の古い証明書は受理できません。

20XX 年 X 月 X 日発行	Issued: XX/XX/20XX
------------------	--------------------

- ☑ 出願資格によって必要書類が異なります（募集要項 22-25 ページ参照）。必ず募集要項の指示に従ってください。指示と異なる場合、出願を受理することができません。郵送で提出する書類として指定のない書類は出願書類として扱いません。
- ☑ 日本の教育制度出身者の方は募集要項 22 ページの「i-a. 日本国内の教育制度出身者の「調査書」等、成績・卒業に関する証明書類」を参照してください。海外の教育制度出身者の方は募集要項 23-24 ページの「i-b. 海外教育制度出身者の成績証明書・卒業証明書」を参照してください。いずれの場合も、25 ページの「i-c. 様々なケースの取り扱いと、追加で提出しなければならない書類について」も必ず参照してください。

i-a. 日本国内の教育制度出身者の「調査書」等、成績・卒業に関する証明書類

本項では、「日本の高等学校、中等教育学校、または高等専門学校第3学年を修了した者、または修了見込みの者、もしくは文部科学省が認定する日本国外の教育機関における正規の教育課程を修了した者」の出願資格に該当する志願者が提出すべき成績証明書および卒業証明書について詳述します。

<重要>

- ・ 高等学校卒業見込み、中等教育学校卒業見込み、高等専門学校第3学年修了見込み、在外教育施設の当該課程修了見込みの者は、出願に「調査書」の提出が必要になります。調査書が提出できない場合、出願を受理することはできません。成績証明書等を調査書に代えることはできません。調査書が発行可能かどうか、事前に在籍する学校へ確認をしてください。
- ・ 日本の高等学校を卒業する(した)出願者は必ず下記の書面を印刷し、学校へ提示のうえ、調査書の作成を依頼してください。調査書作成上の注意点が記載してあります。

<https://www.keio.ac.jp/ja/sfc-pem/admission/pmei/ao-format/#調査書作成上のお願い>

日本国内の教育制度出身者		
出願資格	証明書類	注意事項
<ul style="list-style-type: none"> ■ 高等学校卒業(見込み)者 ■ 中等教育学校卒業(見込み)者 ■ 高等専門学校第3学年修了(見込み)者 ■ 在外教育施設の当該課程修了(見込み)者 	<p>① 高等学校等の調査書</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全期間を網羅していること ・ 卒業見込み者は最新の成績が記載されたもの <p>➢ 海外の高校から編入・転入した場合</p> <p>➢ 海外留学により単位認定を受けた場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 編入前に在籍していた高等学校や留学先の高等学校の発行する「成績証明書」の原本を必ず調査書に添付してください。 ・ 証明書がコピーの場合には、高等学校長の署名、公印で原本と相違ないことの証明を受けてください。 ・ 単位認定を受けない場合は提出不要です。 <p>➢ 高等学校卒業から長期経過しているため調査書が発行されない場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 卒業から長期間経過しているため調査書が発行されない場合は高等学校が作成した①「調査書発行不可の理由書」、②「成績証明書」、③「卒業(修了)証明書」の3点が必要です。②を発行できない場合は、その旨も追記された①と③の2点が必要です。 	<ul style="list-style-type: none"> ☑ 封緘印のないものや「成績証明書」では受理できません。 ☑ 卒業(見込み)年月の記載があること
<ul style="list-style-type: none"> ■ 専修学校の高等課程修了(見込み)者 	<p>① 「成績証明書」</p> <p>② 「修了(見込み)証明書」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ☑ ①②を両方提出してください。 ☑ 調査書が発行できる場合は併せて提出してください。
<ul style="list-style-type: none"> ■ 高等学校卒業程度認定試験合格(見込み)者 ■ 大学入学資格検定合格者 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高等学校卒業程度試験は、A0入試出願までに受験し合格する必要があります。これから受験予定、結果通知予定の場合はA0入試に出願できません。 ・ 中学卒業以降の学歴について、成績証明書等を「任意提出資料」として、できるだけ提出をしてください。任意提出資料に提出できない厳封された調査書等の書類は、郵送書類と一緒に提出してください。 </div>	<p>①「合格成績証明書」(合格見込み者は「合格見込成績証明書」)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ☑ 免除(見込)科目がある場合は、次の証明書を併せて提出してください。 ・ 高等学校で単位を修得した場合は、調査書もしくは「単位・成績修得の証明書」(履修した高等学校等で発行する証明書で、科目ごとの修得単位数と成績が記載されたもの) ・ 知識および技能に関する審査に合格した場合は、「実施団体の発行する合格証明書」(合格証明書は不可)

- ※ いずれも原則として厳封されたもの(注:封緘印のあるもの。学校印や封緘用シール等で Officially Sealed されたもの。)を提出してください。
- ※ 証明書類には発行日付の記載が必要です。

i-b. 海外教育制度出身者の成績・卒業に関する証明書類

本項では、海外の教育制度出身者が提出すべき成績証明書及び卒業証明書について詳述します。26 ページ以降の提出書類 m、n、o、p についても必ず確認をしてください。

<重要>

- 海外から郵送する書類は出願締切日必着です。
- 高等学校から直接本学に送る場合は、その旨を Web 上の指定欄に入力し、郵送書類提出期間に間に合うように手配してください。
- 日本の高等学校に在籍した場合は、日本の高等学校在学中の調査書もしくは成績証明書も必ず提出してください。
- 学校プロフィールも提出してください。また、国家試験等の統一試験結果またはそれに準ずる試験の成績証明書もできるだけ提出してください。
- 「成績証明書」については Official Academic Transcript または学校で証明を受けた Certified true copy を提出してください。成績証明書の単なる写し（コピー）では受理できません。
 - ・ 「12 年の教育制度の場合は 10～12 年生の成績」、また「13 年の教育制度の場合は 10～13 年生の成績」を含んでいなければなりません。
 - ・ 教育制度上、書式の定まった成績証明書が無い場合は特に書式は指定しません。成績証明書の提出が不可能な場合は、学期ごとの学業評価レポート等の写しを提出してください。
- 「修了（見込み）証明書」については、必ず卒業（見込み）年月が明記されたものを提出してください。成績証明書に卒業（見込み）年月の記載がある場合は不要です。Graduation Certificate または学校で証明を受けた Certified true copy を提出してください。証明書の単なる写し（コピー）では受理できません。「卒業証書(Diploma)」の写しを提出する場合は、原本から正しく複製されたもの（Certified true copy）であることの証明を出身高等学校から受けた後、提出してください。出身高等学校に修了（見込み）証明書の様式がない場合は、以下のサイトより書式をダウンロードし、学校へ必要事項を記入し厳封されたものの作成を依頼してください。
<https://www.keio.ac.jp/ja/sfc-pem/admission/pmei/ao-format/#修了（見込み）証明書>
- 飛び級や繰上げで卒業をする場合は当該国の教育制度において正当な理由として認められたものであることを示す証明書（書式不問）を提出してください。

海外教育制度出身者	
出願資格	証明書類※
<ul style="list-style-type: none"> ■ 外国において12年の課程を修了した者（または修了見込みの者）、およびこれに準ずる者 	<ul style="list-style-type: none"> ① 「成績証明書」 ② 「修了（見込み）証明書」 ☑ 封緘印のないもの、発行日付が古いものは受理できません。
<ul style="list-style-type: none"> ■ 文部科学大臣の指定した者※昭和23年文科省告示 ■ 国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia、COBIS）の認定を受けた外国人学校の12年の課程を修了した者（見込み者） 	<ul style="list-style-type: none"> ① 「成績証明書」 ② 「修了（見込み）証明書」 ③ 「当該教育施設が文部科学大臣の指定する国際的な評価団体の認定を受けた教育施設であることを証明する書類（当該学校長が発行するもの）」※
	<p>※③の書類は国際的な評価団体が認定していることを各ホームページで公表している教育施設の場合は不要です。</p> <p>WASC: https://www.acswasc.org/ CIS: https://www.cois.org/ ACSI: https://www.acsi.org/ NEASC: https://www.neasc.org/ Cognia: https://www.cognia.org/ COBIS: https://www.cobis.org.uk/</p> <p>認定を受けていないアメリカンスクール、インターナショナルスクールについては、各期の出願締切最終日の1ヶ月前までにアドミッションズ・オフィスにお問い合わせください。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ■ 国際バカロレア資格取得者 ■ アビトゥア資格取得者 ■ バカロレア（フランス共和国）資格取得者 ■ GCE Aレベル資格取得者 ■ 国際Aレベル（英国）資格取得者 ■ 欧州バカロレア（欧州連合構成国）資格取得者 	<ul style="list-style-type: none"> ① 在籍する教育施設の「成績証明書」 ② 在籍する教育施設の「修了（見込み）証明書」 ③ 資格証明書のコピーおよび「成績評価証明書」等

※ いずれも原則として厳封されたもの（注：封緘印のあるもの。学校印や封緘用シール等で Officially Sealed されたもの。）を提出してください。

※ 証明書類には発行日付の記載が必要です。

i-c. 様々なケースの扱いと、追加で提出しなければならない書類について

次のケースにあてはまる場合は、追加で提出しなければならない書類があります。

ケース	追加で提出しなければならない書類※	備考
<ul style="list-style-type: none"> ■ (日本国内で) 2 つ以上の高校に在籍していた 	前籍校の調査書もしくは成績証明書※	<ul style="list-style-type: none"> ☑ 編入・転入した高校が保管する、前籍校の成績証明書のコピーに学校長の署名、公印で原本と相違ないことの証明を受けたものを調査書に添付しても可。 ☑ 在籍期間が短く、調査書や成績証明書が発行されない場合は、その旨の高校作成のメモと、「在籍／在学証明書」を提出してください。
<ul style="list-style-type: none"> ■ 証明書類とその他の出願に必要なものの氏名が異なる 	戸籍抄本、住民票など	<ul style="list-style-type: none"> ・ 同一人であることを証明する書類。 ・ 外国籍の者が通称名を用いる場合は、住民票に記載されている通称名に限る。
<ul style="list-style-type: none"> ■ 海外の高校から編入・転入した 	編入・転入前に在籍していた海外高校／留学先高校の成績証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国内高校が保管する、成績証明書のコピーに学校長の署名、公印で原本と相違ないことの 海外留学中の単位が認められた 証明を受けたものを調査書に添付しても可。
<ul style="list-style-type: none"> ■ 海外留学中の単位が認められた 		
<ul style="list-style-type: none"> ■ 大学に在籍している (していた) 	大学の成績証明書または在学証明書	「l. 大学の成績証明書」を確認してください。
<ul style="list-style-type: none"> ■ 第一言語が日本語でないが、出願書類で使用する言語を「日本語」で選択した 	日本語能力試験結果／日本語学習歴関係書類	「m. 日本語能力試験結果／日本語学習歴関係書類」を確認してください。
<ul style="list-style-type: none"> ■ 第一言語が英語でないが、出願書類で使用する言語を「英語」で選択した者 	英語能力試験結果／英語学習歴関係書類	「n. 英語能力試験結果」を確認してください。

※ いずれも原則として厳封されたもの（注：封緘印のあるもの。学校印や封緘用シール等で Officially Sealed されたもの。）を提出してください。

※ 証明書類には発行日付の記載が必要です。

- j. 宛名ラベル（郵送で提出する書類を送る封筒に貼付）
- ・ 「オンライン申請」と「入学検定料の支払」が完了すると、宛名ラベルを印刷できるようになりますので印刷してください。（A4 サイズで印刷）
 - ・ 点線部分で切り取り、郵送で提出する書類を入れる封筒に貼付してください。
 - ・ 郵送で提出する書類はなるべく折り曲げずに、揃えて封入してください。（角 2 以上のサイズの任意の封筒で郵送してください。）
 - ・ 日本国内から郵送する場合は締切日消印有効、海外から郵送する場合は締切日必着です。日本国内からは「簡易書留速達」、海外からはそれに準ずる方法（[郵送記録が残る方法](#)）で発送してください。
 - ・ [XI. Q & A（よくある質問）](#)、[よくある間違いQ3-8](#) も参照してください。
- k. 1 次選考免除対象コンテストの所定の成績をおさめたことを証明する書面（厳封されたもの）
【1 次選考免除申請者のみ】
- ・ 12 ページの「1 次選考免除対象コンテストの所定の成績」の表で示された対象コンテストについて、所定の成績をおさめたことを証明する書面を提出してください。
 - ・ 証明する書面は、コンテスト実施機関に作成を依頼してください（その際、厳封されたものを発行いただくよう併せて依頼してください）。
 - ・ 作成が困難である場合は事前にアドミッションズ・オフィスまでお問い合わせください。
- l. 大学の成績証明書（大学に在籍している、または在籍したことがある者のみ）
- ・ 在籍期間が短く、「成績証明書」が発行されない場合はその旨のメモと、「在学証明書」（現在も在学している場合）ないしは「在籍証明書」（過去に在籍していた場合）を提出してください。
- m. 日本語能力試験結果／日本語学習歴関係書類（原本推奨、コピーでも可）
【出願書類で使用する言語を「日本語」で選択した者で、日本語を第一言語としない者のみ】
- ・ 「日本留学試験」（日本語）あるいは「日本語能力試験 1 級」の試験結果を他の郵送で提出する書類と一緒に提出してください。
 - ・ 上記の試験結果を提出できない場合、高校、日本語専門学校、大学などで日本語を履修したことが分かる成績評価等の証明書を提出してください。
- n. 英語能力試験結果／英語学習歴関係書類（原本推奨、コピーでも可）
【出願書類で使用する言語を「英語」で選択した者で、英語を第一言語としない者のみ】
- ・ 出願締切日から 2 年以内に受験した以下の試験結果を提出してください。
 - ◇ TOEFL (Institution code: 0773、 Undergraduate Organization) ※ただし TOEFL-ITP score は不可
 - ◇ International English Language Testing System (IELTS) ※HOME EDITION の受付も可能。ただし IELTS One Skill Retake は不可
 - ◇ TOEIC ※ただし TOEIC-IP score は不可
 - ◇ United Nations Association' s Test of English (UNATE)
 - ◇ Test in Practical English Proficiency (EIKEN)
 - ・ 出願条件となる点数はありません。また入試合格者の平均点は公表しません。
 - ・ 上記の試験結果を提出できない場合、高校、日本語専門学校、大学などで英語を履修したことが分かる成績評価等の証明書を提出してください。
 - ・ 出願書類で使用する言語を「日本語」で選択した者で、資料として英検や TOEFL 等の語学試験結果を提出したい場合は、スコア原本や表彰状等を PDF や JPEG にして「f. 任意提出資料」にアップロードしてください。

- o. 学校プロフィール（外国の教育制度による高校出身者のみ）
- ・ 在籍する（ないしは卒業した）高校のカリキュラム、成績評価基準、卒業要件、進学実績等が記載された学校案内冊子等を提出してください。
 - ・ もし、上記が学校の Web サイトに記載されている場合は、そのプリントアウトでも構いません。
 - ・ 英語・日本語以外の場合は、英語または日本語で要約を作成し、一緒に提出してください。
 - ・ 学校案内冊子や Web サイトに記載がない場合には、以下のサイトより書式をダウンロードし、学校へ必要事項を記入し**密封されたもの**の作成を依頼してください。
<https://www.keio.ac.jp/ja/sfc-pem/admission/pmei/ao-format/#学校プロフィール>
- p. ドイツ語またはフランス語を用いて「入学後の構想」を述べた文書【多言語能力評価を希望する者のみ】
- ・ 多言語能力評価を希望する者は、ドイツ語またはフランス語を用いて「入学後の構想」を 800～1,000 語で作成してください。書類の作成にあたっては、以下のフォーマットを用いて作成し、片面印刷した書類を提出してください。なお、フォントやサイズの変更は一切認めません。ただし、改行は適宜使用して構いません。
<https://www.keio.ac.jp/ja/sfc-pem/admission/pmei/ao-format/#多言語能力評価（春A0・夏秋A0のみ）>
- q. ドイツ語またはフランス語能力試験結果（原本推奨、コピーでも可）【多言語能力評価を希望する者のみ】
- ・ 出願締切日から 2 年以内に受験した以下の試験結果を提出してください。ただし、検定結果がドイツ語またはフランス語で記載されている場合は、志願者本人が和訳または英訳したものを添付してください。
- ◇ ゲーテ・インスティトゥート検定試験
 - ◇ TestDaF
 - ◇ ドイツ語技能検定試験（独検）
 - ◇ オーストリア政府公認ドイツ語能力検定試験（ÖSD）
 - ◇ DELF / DALF
 - ◇ 実用フランス語技能検定試験（仏検）
 - ◇ TCF
- ・ なお、各検定試験において、受験するレベル（1 級・2 級、A1・B1 等）は問いません。また、出願条件となる点数はありません。

- r. 国家試験等の統一試験の成績証明書（外国の教育制度による高校出身者のみ）
- ・ 外国の教育制度による高校等出身者は、それぞれの国・地域における大学入学に必要な「国家試験等の統一試験の成績評価証明書」を「郵送（厳封されたもの）」あるいは試験実施機関から慶應義塾大学宛に「直接送付」する方法により、できるだけ提出してください。
 - ・ 提出ができない場合は、「国家試験等の統一試験の成績評価証明書」を提出する代わりとして、提出できない「理由書」（【注意事項（指示）】3参照）を出願書類と一緒に郵送してください（「理由書」は出願書類として扱います）。
 - ・ Keio University recognizes that some applicants may find it difficult to take standardized tests, because of varying academic calendars and the availability of test dates and locations. Therefore, submission of such standardized scores or certificates is not an absolute requirement for application; however, it is strongly encouraged, as it helps us fairly evaluate applications. There is no minimum required band score, and the average score of successful applicants is not announced. In addition, there are no designated subjects for national or international standardized tests.

Table of Recommended Standardized Tests

Educational System	Standardized Tests
China	National Higher Education Entrance Examination (GAOKAO)
France	Baccalauréat Français International (BFI)
Germany	Abitur
Hong Kong SAR China	Hong Kong Diploma of Secondary Education Examination (HKDSE)
International Baccalaureate	International Baccalaureate (IB)
Korea	College Scholastic Ability Test (CSAT)
Malaysia	Sijil Tinggi Persekolahan Malaysia (STPM)
New Zealand	Record of Achievement certifying your achievement in Level 3 of the National Certificate of Educational Achievement (NCEA)
Singapore	Singapore GCE A-levels
Taiwan	General Scholastic Ability Test (GSAT) or Department Required Test
Thailand	Ordinary National Educational Test(O-net)、 Thai General Aptitude Test (TGAT)、 Thai Professional and Academic Aptitude Test (TPAT)
United Kingdom	General Certificate of Education (GCE)
United States	SAT Reasoning Test™ •Keio University's Institution Code is 0773. (Undergraduate organization) ACT •Keio University's Institution Code is 7048.
EJU	Examination for Japanese University Admission for International Students (EJU)

- ・ This is only a sample list of recommended tests. Applicants are also welcome to submit predicted scores and results from other tests not listed in this table.
- ・ If submitting documents in a language other than English or Japanese, please submit an English or Japanese translation together with certification from your high school, an embassy, or another official body stating that the translation is faithful and accurate.
- ・ 出身とは別の国の統一試験を提出することもできます。

注意事項

1. 国家試験等の統一試験の受験結果を、郵送で提出する書類とは別に送付する（Official Scoreでの提出を含む）場合、必ず「b. 志願者に関する履歴等」の「統一試験受験状況」の欄に入力してください。入力されていないと出願書類として扱いません。
2. 以下の各期日内に慶應義塾大学に到着したものを有効とします。期間外に届いたものは無効になります。スコア発送に長期間を要するものもありますので、あらかじめ統一試験の実施事務局にスコア発送のスケジュールを確認し、十分な時間的余裕をもって発送の手続を取るようしてください。

2026 夏秋 A0	2025 年 10 月 1 日～2026 年 9 月 2 日
------------	--------------------------------

3. 指示どおり提出できない場合は、「国家試験等の統一試験の成績評価証明書」を提出する代わりとして、「理由書」（A4 サイズ、様式自由、手書きも可、以下の A～D の項目を記入すること）を提出してください（「理由書」は出願書類として扱います）。B の「試験結果を提出できない理由」には、「試験結果が提出期間に間に合わない」、「試験結果のすべてを提出できない」、「国籍により試験を受験できない」などの状況説明を分かりやすく記入してください。
 - A) 教育制度の国名
 - B) 試験結果を提出できない理由
 - C) 氏名
 - D) 理由書作成の年月日

H. 出願書類の郵送

1. 書類は、角2以上のサイズの任意の封筒に入れ、宛名ラベル（26ページ参照）を貼付し、郵送書類提出期間を厳守のうえ送付してください（オンライン申請だけでは出願は完了しません。）。
 2. 日本国内からは郵便局の窓口にて「簡易書留速達」扱いで郵送手続きをしてください。郵送書類提出期間締切日の消印有効です。郵送書類提出期間より早めの消印も有効です。
 3. 海外からの郵送は郵送書類提出期間締切日必着です。到着に必要な日数を予め確認し、「海外からも必ず追跡できる郵送方法」（日本国内からの「簡易書留速達」扱いに準ずる方法）で発送してください。郵送書類提出期間より早めの到着も有効です。
 4. 郵送書類提出期間を過ぎたものは受理できません。オンライン申請が期間内に行われていても、郵送で提出する書類が郵送書類提出期間を過ぎたものは受理できません。
 5. 出願内容に不備があるものは一切受理できません。また郵送書類提出期間後の追加提出はできませんので、提出前に必要な全てのものがそろっていることを確認して提出してください。
「海外からの証明書類」や「統一試験結果」等をやむを得ず別便で提出する場合は、オンライン申請で入力する「志願者に関する履歴等」の中に到着予定日を入力してください。この場合も郵送書類提出期間厳守です。
- ※ [XI.Q&A（よくある質問）](#)、[よくある間違いQ3-8](#)（38ページ）も参照してください。

I. 出願の留意点

1. 出願内容に不備があるものは一切受理できません。また締切後の追加提出は原則としてできませんので、提出前に必要な全てのものがそろっていることを確認して提出してください。
2. 出願学部、入学時期、面接で希望する言語、入学手続きに使用する言語について、選択した内容を出願後に変更することはできません。必ず希望の学部、入学時期等を選択してください。
3. 出願書類および出願資格審査に関わる書類に虚偽の記載があった場合、選考中に不正行為があった場合は、理由の如何を問わず次のとおり対応します。この場合、それ以降の受験はできなくなり、当該学部の入学試験および当該年度における本学のすべての入学試験の結果を無効とします。
 - a) 選考中に発覚した場合：出願資格を認めず、入学検定料も返還しません。
 - b) 合格後に発覚した場合：合格・入学の資格を取り消し、入学検定料も返還しません。
但し、入学金・学費等の「入学に必要な費用」を支払済の場合は、「入学に必要な費用」を返還します。
 - c) 入学後に発覚した場合：入学の資格を取り消し、入学検定料も入学金・学費等の「入学に必要な費用」も返還しません。
 - d) 合格しても慶應義塾の気品を損ね、本学の学生となるものとして相応しくない行為があった場合は入学許可が取り消されます。
4. いったん提出した書類や資料等は返却できません。
5. 本募集要項およびオンライン出願システムにつき、一切の無断転載を禁じます。
6. 出願後に住所を変更した場合には、オンライン出願システムのマイページで登録されている住所を変更してください。

J. 出願受理状況の確認

以下の期間、オンライン出願システムから出願マイページにログインすると出願受理確認ができます。

出願受理確認可能期間	2026年9月15日（火）11:00 ～ 10月29日（木）10:59
------------	-------------------------------------

1次選考免除申請者について、申請が認められない場合には、出願受理確認可能期間までに志願者に個別に連絡します。出願受理された1次選考免除申請者は、1次選考が免除されます。1次選考合格発表時に面接集合場所および集合時刻を通知します。

IV. 入学試験の内容と合格発表

A. 1次選考

入力・提出された書類（資料を含む）により選考します。

B. 1次選考合格発表・受験票の発行

1次選考合格発表期間にオンライン出願システム（URLは表紙参照）から出願マイページにログインすると、1次選考の合否を確認できます。

1次選考合格発表 受験票の発行期間	2026年10月8日（木）11:00 ～ 10月25日（日）16:59
----------------------	-------------------------------------

※注意※合否結果について、電話等によるお問い合わせには一切応じられません。

1次選考合格者は、オンライン出願システムから出願マイページにログインすると、受験票を印刷できるようになります。2次選考当日は受験票を印刷のうえ必ず携帯してください（A4サイズで印刷。白黒・カラーどちらでも可）。

申請が認められた1次選考免除申請者について、1次選考合格した受験生と同様の案内が表示されません。

C. 2次選考

1次選考合格者に対して面接試験を湘南藤沢キャンパスにて行います。1次選考合格発表時に指示された日時・場所に受験票と筆記用具を持参のうえ、集合してください。最終合否は1次選考の評価とあわせて総合的に判断します。

なお、面接試験の実施時間の枠は一人30分程度です。

面接は、日本語または英語で行います。出願時に、面接で使用する言語（「日本語」・「英語」・「どちらでも可」）を選択してください。

1. 面接試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患し治癒していない者は、他の受験生や監督者等への感染のおそれがありますので、受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師において伝染のおそれがないと認められたときは、この限りではありません。なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、原則として追試などの措置、入学検定料の返還は行いません。
2. 不測の事態により、所定の日程通りに入学試験や合格発表等を実施することが困難であると本学が判断した場合、延期等の対応措置をとることがあります。ただし、このことに伴う受験者の個人的損害については、原則として本学は責任を負いません。
3. 面接の順番や実施事案を事前にお伝えすることはできません。また、受験生が日時を指定することもできません。集合日時は1次選考合格発表時に指示しますが、実施の順番によって、待機時間が長くなる場合があります。
なお、上記1.2.に関する対応や追加の連絡の必要が生じた場合には、本学の公式Webサイトで周知しますので、必ず確認をしてください。 <https://www.keio.ac.jp/ja/sfc-pem/news-admissions/>

D. 2次選考合格発表

2次選考合格発表期間に、オンライン出願システム（URLは表紙参照）から出願マイページにログインすると、2次選考の合否を確認できます。

2次選考合格発表期間	2026年11月2日（月）11:00 ～
------------	----------------------

※注意※合否結果について、電話等によるお問い合わせには一切応じられません。

V. 入学手続きについて

入学手続きは、所定の手続期間内に次の Step1、 Step2、 Step3 をすべて行うことで完了します。入学手続きの詳細な手順は、2次選考合格発表時にオンライン出願システム出願マイページより、合格者の方に通知します。

Step1: 入学に必要な費用の払い込み



Step2: 「入学手続きシステム」にて Web 上での必要事項の入力をする



Step3: 入学手続きに必要なものを郵送する

A. 手続期間

入学時期	入学手続きに使用する言語	STEP 1 (入学に必要な費用の払い込み)	STEP 2 (入学手続きシステムでの入力)
2027年4月	日本語	2026年12月1日～ 2027年1月7日(予定)	2026年12月1日～ 2027年1月7日(予定)
2027年9月	日本語 英語	2027年7月下旬	2027年7月下旬

- ※ 上記の日程および期間は予定であり、変更される可能性があります。
- ※ A0 入試の各期について、入学手続きは入学時期により共通に行われます。
- ※ 4月入学の場合、入学手続きに使用する言語として英語は選択できません。

B. 入学手続きに必要なもの(抜粋)

1. 卒業に関する証明書

出願時既に卒業している者は再提出不要です。

2. 成績に関する証明書

厳封された調査書(最終学期を含む全ての成績評価と卒業年月が記載されたもの)を提出してください。やむを得ない事情により調査書が提出できない場合はアドミッションズ・オフィスに問い合わせてください。2027年3月31日(4月入学の場合)ないしは2027年9月21日(9月入学の場合)までに高校を卒業できない場合は入学資格を失うものとなります。

<重要> 入学手続きに使用する言語について

4月入学者は、日本語です。英語は選択できません。

9月入学者は、出願時に日本語と英語の2択から選択してください。選択した内容は、オンライン申請完了後に変更することはできません。

「入学手続きに使用する言語」によりクラス指定科目の開講言語が決まります。入学手続きに使用する言語で日本語を選択した場合は日本語クラスに、英語を選択した場合は英語クラスに割り振られますので、あらかじめご承知おきください。選択した内容は、オンライン申請完了後に変更することはできません。

入学に必要な費用の払い込み方法

日本国内からの振込の場合:

金融機関窓口からの振込、クレジットカード、銀行ATM(ペイジー)、ネットバンキング

海外からの振込の場合:

クレジットカード、邦銀のネットバンキング

VI. 入学に必要な費用（入学金・授業料等）

2027年4月入学者の「入学に必要な費用（入学金・授業料等）」は現在未定です。2026年4月・9月入学者の入学に必要な費用は下表のとおりでした。新年度の諸費用は手続時までには通知します。

[4月入学者]

(単位：円)

		総合政策学部 環境情報学部
学 費	入学金	200,000
	在籍基本料	70,000
	授業料	1,170,000
	施設設備費	330,000
そ の 他 の 費 用	湘南藤沢学会費 (学会資料購読費等)	8,000
	学生自治会費	750
	学生健康保険 互助組合加入費	100
	同組合費	2,500
	合計	1,781,350
(授業料分納の場合の春学期分)		990,725
(授業料分納の場合の秋学期分)		790,625

[9月入学者]

(単位：円)

		総合政策学部 環境情報学部
学 費	入学金	200,000
	在籍基本料	35,000
	授業料	585,000
	施設設備費	165,000
そ の 他 の 費 用	湘南藤沢学会費 (学会資料購読費等)	4,000
	学生自治会費	375
	学生健康保険 互助組合加入費	100
	同組合費	1,250
	合計	990,725
(授業料分納の場合)		—

備考

1. 入学金および学生健康保険互助組合加入費は、初年度のみ徴収します。
2. 1を除く学費およびその他の費用は、春学期・秋学期の2回に分けて納入することができます（通年在籍の場合）。
3. 本大学が委託されて徴収する「その他の費用」は、在学中必要に応じて改定されることがあります。
4. 入学後、いくつかの特定科目の履修に際しては、若干の費用を徴収することがあります。
5. 納入した費用は、原則として返還しません。ただし、入学手続完了後所定の方法により入学の辞退を申し出た場合には、入学金を除く「学費」ならびに「その他の費用」を返還します。詳しくは「入学手続要項」を参照してください。

スライド制について

本学は学費のうち在籍基本料、授業料ならびに施設設備費については、在学中スライド制を適用し毎年定められた額を納入することになりますので、あらかじめご承知おきください。なお、適用するアップ率は、スライド率（人事院勧告による国家公務員給与のアップ率等）を基準といたします。

VII. 合格者の入学前課題

A0入試による合格者は、大学入学後の研究活動に備えて、入学までの貴重な期間を有効に活用することを目的とした課題に取り組んでいただきます。詳細については、合格発表後にお知らせします。

VIII. 慶應義塾教育振興資金（寄付金）・慶應義塾債（学校債）について

慶應義塾教育振興資金 年額 一口3万円（二口以上のご協力をお願いいたします。）
慶應義塾債 一口10万円（三口以上のご協力をお願いいたします。）

大学卒業時、大学院修了時または慶應義塾を離籍されるときに償還いたします。
いずれも任意ではありますが、教育充実のために多くの方々にご協力をいただいています。詳細につきましては、入学後に募集のご案内をお送りいたします。

IX. 奨学制度について

総環のすゝめ奨学金（入学前予約型）

総合政策学部・環境情報学部 A0 入試では、**一都三県以外の高等学校出身者を対象**に、合格者の中から特に優秀な成績を修めた方に、学部独自の特別奨学金（年額 60 万円、一定の条件を満たすことにより最長 4 年間の継続受給可能）を給付します。詳細については

<https://www.keio.ac.jp/ja/admissions/faculty/examinations/ao-sfc-pem/#総環のすゝめ奨学金> を参照してください。奨学金の候補者として選ばれた方には、2 次選考合格発表後に、アドミッションズ・オフィスから個別にご連絡いたします。

それ以外にも、慶應義塾大学は、経済的理由により修学が困難な学生を支援する奨学金、人物、学業、成績が優秀な学生を対象とした奨学金など、入学後に申請可能な様々な奨学金制度を用意しています。奨学金には返済不要の「給付」奨学金と、卒業後に返済する「貸与」奨学金があります。奨学金はおもに 4、5 月に募集します。入学後すぐに準備が必要な書類もありますので、奨学金を検討されている方は、以下のサイトをご覧ください。なお、いずれの奨学金も選考に合格した方のみに支給されますので、あらかじめご承知おきください。

SFC における奨学金に関する情報は、以下のサイトをご参照ください。

<https://www.students.keio.ac.jp/sfc/scholarships/unique/pmei-gsmg.html>

[慶應義塾大学奨学制度総合案内ホームページ]

<https://www.keio.ac.jp/ja/student-life/scholarships.html>

外国人留学生を対象とした奨学金については、下記をご参照ください。

[慶應義塾大学国際センターウェブサイト]

https://www.ic.keio.ac.jp/intl_student/scholarship/intl_student.html

国による「高等教育の修学支援新制度」における授業料等減免について

国による「高等教育の修学支援新制度」における支援対象となる方は、入学金および授業料等が減免となります（上限あり）。入学に必要な費用は入学手続き時に通常通り納入する必要がありますが、所定の手続きをとることにより、入学後に返金となります。詳細については以下のサイトをご覧ください。

<https://www.students.keio.ac.jp/com/scholarships/tuition/reduction.html>

X. A0 入試選考結果・統計

	志願者数			1次合格者			2次合格者		
	総合政策学部	環境情報学部	総計	総合政策学部	環境情報学部	総計	総合政策学部	環境情報学部	総計
2022 春 A0 2022 年 9 月入学	42	56	98	6	13	19	2	6	8
2022 春 A0 2023 年 4 月入学	29	19	48	7	2	9	3	0	3
2022 夏秋 A0 2023 年 4 月入学	649	520	1169	202	223	425	96	106	202
2022 夏秋 A0 2023 年 9 月入学	15	13	28	7	3	10	1	1	2
2022 冬(GIGA) 2023 年 9 月入学	113	132	245				55	52	107
2022 冬(GIGA) 2024 年 4 月入学	5	4	9				3	0	3
2023 春 A0 2023 年 9 月入学	50	63	113	8	16	24	2	6	8
2023 春 A0 2024 年 4 月入学	33	22	55	8	8	16	5	4	9
2023 夏秋 A0 2024 年 4 月入学	700	562	1262	249	236	485	120	127	247
2023 夏秋 A0 2024 年 9 月入学	12	20	32	3	3	6	1	2	3
2024 春 A0 2024 年 9 月入学	38	49	87	11	15	26	6	7	13
2024 春 A0 2025 年 4 月入学	22	26	48	6	8	14	1	4	5
2024 夏秋 A0 2025 年 4 月入学	742	601	1343	273	278	551	126	126	252
2024 夏秋 A0 2025 年 9 月入学	17	14	31	5	2	7	3	2	5
2025 春 A0 2025 年 9 月入学	27	36	63	7	9	16	4	4	8
2025 春 A0 2026 年 4 月入学	44	28	70	13	11	24	4	5	9
2025 夏秋 A0 2026 年 4 月入学	852	622	1474	276	270	546	143	146	289
2025 夏秋 A0 2026 年 9 月入学	20	17	37	4	10	14	2	4	6

※ 1次合格者には、1次免除者も含む

※ 冬 A0 (Winter A0 (Admissions for the GIGA Program)) の合格者数は、2次合格者に含める

XI. Q & A (よくある質問)、よくある間違い

A. Q & A (よくある質問)

1. 全体に関する質問

Q1-1 総合政策学部と環境情報学部の両方に出願できますか？

A1-1 各期の A0 入試において、総合政策学部と環境情報学部へ併願をすることはできません。

Q1-2 慶應義塾大学の他学部、他大学との併願は可能ですか？

A1-2 専願ではなく、かつ合格後の入学の確約を条件としない本学の他学部、他大学との併願に限り可能です。

Q1-3 再出願できますか？

A1-3 再出願は可能です。出願に必要なものはそのつど新たに用意してください。

加えて、再出願者には前回の出願との変更点の説明を課します。

なお、出願ごとに、選考は1次選考(書類選考)から行います。また、一般入試への出願も可能です。

Q1-4 入試期(夏秋 A0、春 A0)はどのように違うのですか？

A1-4 選考において違いはありません。出願に必要なものが揃う時期にあわせて出願をしてください。入試期により希望できる入学時期が異なりますので、注意してください。

Q1-5 夏秋 A0・春 A0 と冬 A0 (GIGA) はどのように違うのですか？

A1-5 出願資格と選考方法が異なります。冬 A0 (GIGA) は日本に来日することなく受験が可能です。

夏秋 A0・春 A0 の出願言語は、日本語と英語が選択できますが、冬 A0 (GIGA) の出願言語は英語で、日本語は用意していません。また冬 A0 (GIGA) の出願資格も異なります。

詳しくは、募集要項(2026年8月下旬頃公開の予定)にて確認してください。

Q1-6 入学時期と出願言語により違いはありますか？

A1-6 選択した入学時期と出願言語で、選考において違いはありません。

希望に基づき選択してください。選択した内容を出願後に変更することはできません。

なお、英語のみ(授業を受けるだけの日本語能力がない)の者は、9月(秋学期)入学を推奨します。

Q1-7 出願後に希望の入学時期の変更は可能ですか？

A1-7 選択した希望の入学時期を出願後に変更することはできません。

よく考えたうえで、希望の入学時期を選択し、出願してください。

Q1-8 湘南藤沢キャンパスの近くにホテルなどはありますか？

A1-8 最寄りの駅である湘南台駅周辺および辻堂駅周辺にホテルがあります。

面接試験受験のための宿泊は各自で手配してください。

2. 出願資格に関する質問

Q2-1 出願には、特別な活動実績(コンクールの受賞や海外活動実績、等)が必要ですか？

A2-1 学習以外の特別な活動実績がなくても、

学業優秀で SFC で学びたいことを明確に持っている人の出願を歓迎しています。

Q2-2 アピールすべき学業ならびに学業以外の諸成果の例を教えてください。

A2-2 次のいずれかに該当すると自己評価できるものを目安にしてください。

A) 学術・文化・芸術・スポーツなどさまざまな分野において、研究、創作発表、コンクール、競技などの活動を通し、社会的に評価を得ている

B) 外国語能力やコンピュータ技術等の技能において優れており、高度な資格や技術を有している

- C) 社会的な奉仕活動やその他の社会活動を通し、その成果や業績が認められている
- D) 学業が優秀であり、創造的、積極的な学習姿勢を堅持している
- E) 学業、人物ともに優れ、地域社会や高等学校等において指導的な役割を積極的に果たすなど、評価を得ている
- F) 関心や興味を持ったテーマに関して自由研究や自主学習などの自発的な取り組みを開始し、成果をあげている

Q2-3 出願の際、評定値（学業成績や試験スコア）の目安や基準となる条件はありますか？

A2-3 出願の条件となる評定値（学業成績や試験スコア）は設けておりません。

Q2-4 高等学校を卒業し、他大学に在籍している場合あるいは高等学校卒業から長期間経過している場合、出願することは可能ですか？

出願可能な年齢の上限はありますか？

A2-4 出願可能年齢の上限はありません。

出願資格を満たしていれば、出願できます。大学に在籍している・在籍していた場合は、大学の成績証明書も提出してください。

3. オンライン申請と、出願に必要な書類に関する質問

- Q3-1 「出願書類で使用する言語」と「入学手続きに使用する言語」の違いを教えてください。
- A3-1 「出願書類で使用する言語」は、志願者によるオンライン申請の入力と自由記述の資料の作成で使用する言語を揃えてもらうため、事前に選択してもらうものです。志願者による入力、資料作成は、できるだけこの選択した言語を使用してください。一度選択をしたら変更できませんので、慎重に選択してください。「入学手続きに使用する言語」は、入試合格後、入学手続きに使用する言語について選択してもらいます。手続きや案内、入力言語はすべてこの言語で行います。また案内は日英併記になっていません。入学手続により、手続き方法が異なります。また、「入学手続きに使用する言語」によりクラス指定科目の開講言語が決まり、必修授業は選択された「入学手続きに使用する言語」で行われます。入学手続きに使用する言語で日本語を選択した場合は日本語クラスに、英語を選択した場合は英語クラスに割り振られますので、あらかじめご承知おきください。なお、選択した内容は、オンライン申請完了後に変更することはできません。この点を考慮して選択してください。なお、4月入学希望者は「入学手続きに使用する言語」に英語を選択できません。
- Q3-2 「出願書類で使用する言語」に日本語（英語）を選択しました。志願者評価も選択した日本語（英語）で作成する必要がありますか。また、「調査書」等、成績・卒業に関する証明書類も、日本語（英語）で作成されたものを用意する必要がありますか。
- A3-2 いいえ、ありません。志願者評価は、日本語と英語、どちらでも構いません。また、「調査書」等、成績・卒業に関する証明書類も日本語と英語、どちらで作成されたものでも受領します。
- Q3-3 自身の活動の成果をアピールするための資料があります。郵送してもいいですか？
- A3-3 募集要項に郵送の指示のない書類は一切受け付けることができません。
資料はすべてオンライン申請してください。
例：下記の書類を郵送しても出願書類として扱いません。
- 推薦状、1次選考免除対象コンテスト以外の賞状・資格証明書、外国の教育制度出身者以外の各種スコア等外国の教育制度出身者の場合も、提出方法の指示に従わない各種スコアは出願書類として扱いません
- Q3-4 任意提出資料が10点に収まりません。
- A3-4 資料の作成方法を工夫してください。
- Q3-5 『自由記述』について、2枚作成したにも関わらず1枚しか表示されません。
- A3-5 PDFファイルは1つだけ提出できます。
2枚作成した場合でも、2枚を1つのPDFにまとめてアップロードしてください。
- Q3-6 志願者評価者が、評価を終えていません。どうしたらいいのでしょうか？
- A3-6 評価者と直接連絡をとり、確認してください。評価者のメールアドレスに間違いはありませんか？志願者評価者のメールアドレスを登録すると、即時に評価依頼のメールが送信されます。

件名：【オンライン出願システム】評価者依頼のご連絡 - Request for evaluation from applicant

メールが受信できない場合は、志願者評価者のメール設定（『迷惑メールフォルダ』や『ゴミ箱フォルダ』に入っている可能性等）を確認してください。2名の志願者評価が完了（**確定済**）しなければ、出願書類の提出はできません。志願者評価者の評価が出願締切までに完了せず、提出処理ができなかった場合も志願者本人の責任となり、出願は一切受け付けることができません。志願者は、締切に余裕を持って評価者に依頼を行ってください。

〔評価提出状況〕

- 未記入**……評価入力を開始していません。
- 記入中**……評価入力中です。まだ提出は完了していません。
- 記入済**……評価入力完了しています。

- Q3-7 評価依頼の専用 URL に接続すると、ログイン ID とパスワードの登録画面ではなく、入力画面につながります。
- A3-7 過去に評価の依頼を受け、ログイン ID とパスワードを作成したことがある場合、URL に接続するとログイン画面につながります。
以前設定した ID とパスワードでログインし、評価の入力を行ってください。

- Q3-8 郵送で提出する書類はポストに投函すればいいですか？
書類がきちんと到着したか確認できますか？
- A3-8 配達状況の確認ができるよう、必ず郵便局の窓口にて「簡易書留速達」扱いで郵送手続きをしてください。街中の郵便ポストに入れると簡易書留扱いにならず締め切り日までに届かない可能性がありますので注意してください。郵便局から受け取る簡易書留の受領証記載の問い合わせ番号を用いて、日本郵便のホームページから配達状況の確認が可能です。アドミッションズ・オフィスに問い合わせても、個別に書類の到着は確認しません。各自で追跡番号から配達状況を確認するとともに、出願受理確認可能期間にオンライン出願システムにログインして受理状況を確認してください。（※海外から郵送する場合も、必ず追跡できる郵送方法をとってください。）

4. オンライン出願システムに関する質問

- Q4-1 操作がうまくいきません。
- A4-1 利用環境を確認してください。
推奨外の OS 環境、Web ブラウザソフトおよびバージョンを使用されている場合はうまく作動しない場合があります。
- Q4-2 **確定**あるいは**提出**等、ボタンを押してから長時間経過しても、画面が読み込んだ状態から推移しません。
- A4-2 重たいファイルをアップロードする／全ての書類を提出する際など、時間がかかる場合があります。ただし、15 分以上読み込み状態が続く場合は、一度ブラウザを閉じるなどして、再度ログインを試してください。どうしても画面が動かない場合は、通信速度の速い別環境でのアップロード・提出処理などを試してください。いずれもうまくいかない場合は、アドミッションズ・オフィスに問い合わせてください。

B. よくある間違い

下記はすべて書類の不備となり、出願を受け付けることができません。書類を用意する際、出願書類の郵送時に都度確認してください。

- 証明書類が 厳封されていない／発行日付が古い
→調査書等、郵送で提出する書類は原則厳封にて提出してください。証明書発行日が有効か確認してください。
- 郵送で提出する書類のうち、入学志願票が 1 枚しかない
→オンライン申請完了後画面で印刷する入学志願票は 2 枚あります。必ず 2 枚とも郵送してください。
- 入学志願票の自筆記入欄に記入がされていない
→印刷した入学志願票には、自筆で記入する欄（文章の書き写し、記入年月日、本人氏名の 3 項目）がありますので、指示に従って必ず記入のうえ郵送してください。
- （日本国内の高校出身者）調査書に必要な項目の記載がない
→高等学校に調査書の発行を依頼する際は、必ず[調査書作成上の注意](#)を提示し依頼してください。

XII. お問い合わせ先

SFC や A0 入試のお問い合わせは以下のとおりです。手紙、FAX でのお問い合わせはご遠慮ください。

『[XI. Q & A \(よくある質問\)、よくある間違い](#)』も合わせて参照してください。なお、A0 入試に関するお問い合わせの場合は、お手元にこの募集要項を置き、あなたのログイン ID を確認したうえでお電話ください。

慶應義塾大学 湘南藤沢キャンパス アドミッションズ・オフィス

〒252-0882 藤沢市遠藤 5322

電話 0466-49-3407

E-mail: ao-request@sfc.keio.ac.jp

受付時間 (月) ~ (金) 9:30~16:30 (祝祭日除く)

※2026年8月10日(月)から8月17日(月)は、大学の休業期間のため、業務を行いません。

XIII. ご案内 (Web サイト、イベント案内、交通案内、キャンパスマップ)

Web サイト

慶應義塾や SFC に関する詳しい情報等は、公式 Web サイトで閲覧できます。

慶應義塾 <https://www.keio.ac.jp/>

SFC <https://www.keio.ac.jp/ja/sfc/>

GIGA Program <https://www.keio.ac.jp/en/sfc-pem/about/feature-pmei/>

イベント案内

詳細は次の Web サイトをご覧ください。

<https://www.keio.ac.jp/ja/sfc-pem/event/>

交通案内

小田急江ノ島線・相模鉄道いずみ野線・横浜市営地下鉄ブルーライン 湘南台駅下車 (西口)

神奈川中央交通慶応大学行バス 15 分 (西口 B 出口より地上に上がり 1 番バス乗り場より)

J R 東海道線 辻堂駅下車 (北口)

神奈川中央交通慶応大学行バス 25 分 (北口 2 番バス乗り場より)

詳細は次の Web サイトをご覧ください。

<https://www.keio.ac.jp/ja/about/campus/sfc/>

キャンパスマップ

詳細は次の Web サイトをご覧ください。

<https://www.keio.ac.jp/ja/about/campus/sfc/map/>

本要項について、一切の無断転載を禁ずる。